

川崎市国際交流協会

令和3年度 事業報告書

事業年度 自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

公益財団法人 川崎市国際交流協会

目次

I 諸外国との情報及び資料の収集・提供事業	- 1 -
■1 情報サービス事業	- 1 -
(1) ハローかわさき発行事業 (1-9)	- 1 -
(2) ホームページによる情報提供事業 (1-10)	- 1 -
II 市民レベルでの国際交流に関する事業	- 2 -
■1 国際交流事業	- 2 -
(1) ウーロンゴン大学等川崎研修の受入事業 (1-7)	- 2 -
(2) 川崎市民交流団の派遣 (1-12)	- 2 -
■2 行事開催事業 (主催公演事業)	- 2 -
(1) インターナショナル・フェスティバルの開催事業 (1-8)	- 2 -
(2) 多文化共生推進イベント (1-6)	- 2 -
■3 講座・研修の開催事業	- 3 -
(1) 地球市民講座 (1-1)	- 3 -
(2) 各種語学講座 (1-1)	- 3 -
(3) ボランティア研修会 (1-1)	- 5 -
(4) 外国人市民のための講座 (1-1)	- 6 -
(5) ふれあい交流会 (1-2)	- 8 -
■4 調査・研究事業	- 9 -
(1) 調査研究 (1-3)	- 9 -
■5 外国人留学生修学奨励金支給事業	- 9 -
(1) 奨励金支給 (1-4)	- 9 -
(2) 担当者への支給説明会 (1-4)	- 10 -
(3) 留学生への支給説明会・留学生交流会と情報提供会 (1-4)	- 10 -
(4) 留学生による川崎についての調査と発表、冊子の作成	- 10 -
III 民間国際交流団体及びボランティアの育成事業	- 11 -
■1 民間交流団体補助金交付事業	- 11 -
(1) 補助金の交付 (1-5)	- 11 -
(2) 国際交流民間団体の育成、支援 (1-5)	- 12 -
■2 ボランティア活動推進事業	- 13 -
(1) ボランティア活動支援 (1-11)	- 13 -

(2) 国際理解教育支援 (1-11)	- 14 -
■ アンケート結果	- 15 -
■ 処務事項	- 16 -

令和3年度公1事業報告書（川崎市国際交流協会事業）

（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

※事業名末尾の（ ）書きは県申請時の「公益目的事業について」の【事業の内容】の頭書番号です。

I 諸外国との情報及び資料の収集・提供事業

■1 情報サービス事業

(1) ハローかわさき発行事業（1-9）

市内在住の外国人に向けて、市政情報等を12言語（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語、タイ語、インドネシア語、ネパール語、やさしい日本語）で提供した。

（発行） 6回発行（全言語で約41,200部）

（仕様） A4版両面印刷 <4、6、8、10、12、2月号>

（配布先）各区役所、市民館、公立学校、東京入国管理局横浜支局川崎出張所、県内各国際交流協会関連施設等外国人の利用が見込める施設、機関を対象とした。（計83ヶ所余り）

(2) ホームページによる情報提供事業（1-10）

センター・協会のホームページにより、市民及び外国人の国際交流に関する多様な情報を提供した。ワンストップセンターの設置により、対応言語が増えたことから、ホームページの掲載言語を増やし、多言語化を進めた。

また、「多言語ブログ」（英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語、ベトナム語、タイ語、インドネシア語、ネパール語、やさしい日本語）によって、協会事業の広報及び川崎市や近隣の生活情報等を発信した。

令和3年度には、見やすさや魅力あるホームページづくりのために、デザイン等のリニューアルを実施した。

ホームページ URL <https://www.kian.or.jp/>

・アクセス数 139,874（1日あたり383アクセス）

・更新回数 3,034回

ア 川崎市国際交流協会について

国際交流協会案内 協会のイベント及び講座 協会が後援するイベント

ニューズレター 図書・資料室 国際交流事業への助成制度

イ 外国人への情報提供について

日本語講座 外国人窓口相談 生活情報

外国人留学生への助成制度 11言語での川崎市内のお知らせ

ウ 小学生への情報提供について

川崎市の外国人に関するデータ 姉妹友好都市

エ 川崎の魅力発信

外国人あるいは外国出身シェフのいるお店

オ その他

- ボランティア活動 かわさき国際交流民間団体協議会
多言語ブログ アクセス件数 12,003 件（月平均 1,000 件のアクセス）
かわさきFMの活用
協会提供『世界の国からこんにちは』月 1 回第 2 土曜日
その他のメディアの活用
- ・ Facebook（フェイスブック）
Facebook アクセス数（Daily Organic Reach）：70,073（月あたり 5,839 アクセス）
 - ・ 協働・連携ポータルサイト「つながっと KAWASAKI」
 - ・ かわさきイベントアプリ
 - ・ なかはらメディアネットワーク
 - ・ かわさきの生涯学習情報
 - ・ かわさき市民活動ポータルサイト「応援ナビかわさき」ほか

II 市民レベルでの国際交流に関する事業

■1 国際交流事業

(1) ウーロンゴン大学等川崎研修の受入事業（1-7）

オーストラリア・ウーロンゴン市のウーロンゴン大学日本語研修生の川崎研修は、ウーロンゴン大学側の諸事情等により中止となり、ホームステイによる受入れは中止となった。

(2) 川崎市民交流団の派遣（1-12）

川崎市と中国・瀋陽市の友好都市提携 40 周年を記念し、従来、市民交流団を派遣していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止とした。

記念事業としては、川崎市・中国瀋陽市友好都市提携 40 周年記念コンサートを開催した。

（日時）令和 3 年 9 月 23 日（木・祝）第 1 回 12:00 開演 第 2 回 15:00 開演

■2 行事開催事業（主催公演事業）

(1) インターナショナル・フェスティバルの開催事業（1-8）

新型コロナウイルス感染症対策のため中止とした。

(2) 多文化共生推進イベント（1-6）

ボッチャ協会から指導員を招いてボッチャ競技体験による留学生と交流する会を予定していたが新型コロナウイルス感染症対策のため中止し、「Online わいわい国際交流会」を開催

（日時）令和 3 年 12 月 8 日（土）14:00～15:30

（参加費）無料

（実施方法）Zoom によるオンライン

（参加者）21 名（中国 2 名、ロシア 1 名、日本 18 名）

（総括）

オンラインによる開催の為、家族での参加やロシア現地からの参加もあった。

参加されたロシア、中国の方たちの自国の経験や、日本人の海外での経験、日本でもそれぞれの家庭での過ごし方、外国人の視点からの日本の魅力など、様々なトークが繰り広げられた。



■3 講座・研修の開催事業

(1) 地球市民講座 (1-1)

地球市民講座「産業都市川崎と国際交流」の開催

(日時) 令和4年3月12日(土) 13:30~15:30

(内容) 講演「産業都市川崎と国際交流」

(講師) (公財)川崎市国際交流協会 会長

(参加者) 60名

(総括)

川崎市がどのような外国人と関わりがあったのか歴史を振り返るとともに、川崎の産業を支えるために将来的にはどの程度外国人の力が必要になるのかについて、当協会の会長を講師に迎えて開催した。国際交流というテーマを軸に川崎市を捉える良い機会となった。質疑応答では活発に質問が飛び交い、講師と一緒に参加者それぞれが国際交流や多文化共生について考える時間になった。



(2) 各種語学講座 (1-1)

上半期 (各語学講座 245名)

講座名	回数	講師	受講者数
初級英会話 A	18回 毎火曜	桜美林大学教授	17名
初級英会話 B	18回 毎土曜	玉川大学教授	26名
スピーチから学ぶ異文化理解	18回 毎木曜	駒沢大学講師	9名
中級英会話 A	18回 毎金曜	東京女子大学講師	16名
中級英会話 B	18回 毎土曜	語学講師	23名
英語で話そう	18回 毎水曜	玉川大学教授	24名

おもてなし英語	12回	毎水曜	語学講師	11名
英語でディスカッション (英検2級レベル)	12回	毎火曜	語学講師	23名
英語で学ぶイギリス音楽	18回	毎水曜	関東学院大学講師	11名
中国語初級	18回	毎土曜	慶應義塾大学講師	20名
フランス語初級	12回	毎水曜	語学講師	18名
夏休みこども英語教室 A	3回		語学講師	17名
夏休みこども英語教室 B	3回		語学講師	18名
夏休みこどもスペイン語教室	3回		語学講師	12名

下半期（各語学講座 242名）

講座名	回数		講師	受講者数
初級英会話 A	18回	毎火曜	桜美林大学講師	13名
初級英会話 B	18回	毎土曜	玉川大学教授	23名
英語スピーチから学ぶ異文化理解	18回	毎木曜	駒沢大学講師	7名
中級英会話 A	18回	毎金曜	語学講師	15名
中級英会話 B	18回	毎土曜	語学講師	23名
英語で話そう	18回	毎水曜	玉川大学教授	21名
おもてなし英語	12回	毎水曜	語学講師	14名
英語でディスカッション (英検2級レベル)	12回	毎火曜	語学講師	20名
英語で学ぶイギリス音楽	18回	毎水曜	関東学院大学講師	9名
中国語入門	18回	毎土曜	慶應義塾大学講師	23名
フランス語初級	12回	毎水曜	語学講師	21名
韓国・朝鮮語入門	18回	毎火曜	慶應義塾大学講師	9名
春休みこども英語教室 A	3回		語学講師	17名
春休みこども英語教室 B	3回		語学講師	11名
春休みこどもスペイン語教室	3回		語学講師	16名



(3) ボランティア研修会 (1-1)

ア ボランティア研修会

新型コロナウイルス感染症対策のため、オンラインで開催。

在留資格の専門家である行政書士の方から話を聞き、外国人市民が抱える問題を認識し、その問題を解決するために何ができるかを皆で考えた。

(日時) 3月26日(土) 10:00~11:40

(実施方法) オンライン(Zoom)

(内容) 「外国人市民との共生社会づくりを進めるために ～在留資格の専門家である行政書士の視点から～」

(講師) 行政書士

(参加費) 無料

(参加者) 全登録ボランティア 42名

(総括)

従来は交流会もかねて、対面で実施していたが昨年度よりオンラインで実施。

日本に来たベトナム人女性という設定で、外国人が日本に住む際のさまざまな在留資格をライフステージに沿って学び、自分に何ができるのかを参加者が想像して考え、意見交換をすることができた。もっと話合う時間がほしかったという感想がたくさんでるほど、レベルの高い研修会になった。



イ 「やさしい日本語」研修会

現在、やさしい日本語ボランティアとして活動されている方、過去に「やさしい日本語」研修会に参加された方を対象に、ブラッシュアップの研修会を開催した。

(日時) 令和3年5月8日(土) 13:00~15:00

5月15日(土) 13:00~15:00

(場所) 川崎市国際交流センター 団体活動ルーム

(内容) 事前にやさしい日本語ボランティアに研修会で取り上げて欲しい内容や高先生に聞きたいことなどの意見をもらい、研修会の内容に盛り込む形で実施。

(対象) 現在、やさしい日本語ボランティアとして活動されている方、過去に「やさしい日本語」研修会に参加された方

(講師) 国際交流基金日本語国際センター 専任講師

(参加費) 無料

(参加者) 28名



(4) 外国人市民のための講座 (1-1)

外国人市民に対し、日本の制度や災害時の対処等の情報を提供し、日本で生活する上で対等の立場で社会参画ができるよう、説明会や講座を開催

ア 外国につながる子どものための小学校入学前説明会

(総括)

新型コロナウイルス感染症対策のため、予定していた従来の集うかたちではなく、個別の対応方式で実施し、11組のご家族の対応をした。

イ 日本語を母語としない人たちのための高校進学ガイダンス

(日時) 令和3年11月20日(土) 13:00~16:00

(会場) 川崎市国際交流センター ホール

(参加者) 56名(中学生とその保護者33名、高校教員6名、Me-net4名、行政書士4名、出入国管理局職員2名、県・市教育委員会2名、高校・大学生5名)

(通訳者) 通訳ボランティア13名(中国語6名、タガログ語1名、ネパール語1名、タイ語1名、英語2名、スペイン語1名、ウルドゥー語1名)

(参加費) 無料

* 新型コロナウイルス感染症対策のため、参加人数を制限

(総括)

今年度も新型コロナウイルス感染症対策をした上で沢山の皆さまの協力を得て無事に開催した。今回は参加者を2部に分け相談時間を拡充した。出入国管理局職員2名も見学兼相談に参加し、大変参考になったとの感想を頂いた。

また、参加者からも役に立つ情報を得られたと喜びの声を頂いた。



ウ 外国につながる中学生のための学習支援(連携事業)

(日時) 令和3年4月2日(金)～3月27日(日) 169回

(会場) 川崎市国際交流センター 協会会議室他

(参加者) 延べ431名

(参加費) 無料

エ 外国人のための就職セミナー

(日時) 令和3年11月6日(土) 10:00～12:00

(会場) 川崎市国際交流センター 団体活動ルーム

(参加者) 13名(中国7名、アメリカ1名、イラン2名、フィリピン1名、ネパール1名、
ナイジェリア1名)

(参加費) 無料

*新型コロナウイルス感染症対策のため、参加人数を制限

(総括)

日本独自の就職面接での作法を学んだり、実際に面接の練習を実施した。講師自身の体験に基づいた話に一同聞き入った。このセミナーに参加したことで、自信が付き本番で活かしてくれることを期待する。

去年の反省をふまえ、申込者に事前に電話やメールで参加確認をし、チラシの文をやさしい日本語とした。当日は必要な方に通訳を用意した。



オ 外国人のための「市営住宅申込書の書き方」説明会

(日時) 令和3年6月12日(土) 10:00～12:00

(会場) 川崎市国際交流センター 団体活動ルーム

(参加者) 15名(フィリピン3名、ベトナム4名、ブラジル3名、ペルー1名、ネパール4名)

(参加費) 無料

* 新型コロナウイルス感染症対策のため、参加人数を制限

(総括)

参加人数は11組15名で、参加者の国籍(計5か国: フィリピン、ベトナム、ブラジル、ペルー、ネパール)。新型コロナウイルス感染拡大による解雇や減収などの影響は外国人市民の方へも大きく、公営住宅も重要な選択肢として考えていることがよくわかった。

川崎市役所からは3名出席し、申込書に記載する収入欄の計算や住戸の選び方など申し込み者からの複雑な内容についてもその場で解決するなどの協力を得た。

実施したアンケートには参加者の感謝と喜びの言葉が多く見受けられた。



(5) ふれあい交流会 (1-2)

料理などを通じて国際理解を深め、語らいの中から相互理解を図る。

新型コロナウイルスの感染症対策のため、オンライン配信 (Zoom) により開催した。

ア メキシコ料理

(日時) 令和4年2月5日(土) 11:00~13:00

(会場) 川崎市交流協会 事務所

(参加者) 45人

(内容) 家庭でも簡単に作れるメキシコ料理を解説を交えながら作り、メキシコ文化や歴史、食文化も紹介し、メキシコへの理解を深める。

(総括)

新型コロナウイルス感染症対策のため、昨年が続いてオンライン (Zoom) での開催とした。参加者にはレシピや当日使う食材などをまとめた資料を事前に送った。料理動画の制作及び編集は講師が事前に準備をし、オンラインで動画共有をした。メキシコ文化の紹介内容も充実し、また参加者からも活発に質問などがあり好評を得た。



■4 調査・研究事業

(1) 調査研究 (1-3)

外国人が抱える諸課題（高齢化・障害等）の調査研究を介護や社会福祉を中心に実施する。

（日時）令和3年10月12日（火）10:30~12:00

（会場）一笑苑 江戸川（外国人向けデイサービス施設）

（参加者）川崎市高齢者事業推進課1名、当協会職員3名

（内容）日本在住中国人や、中国語を母国語とし日本語がわからない日本人（残留孤児及びその配偶者、2世など）が主な利用者であるデイサービス施設を訪問した。介護サービス経営主（ケアマネジャー）から、利用者の簡単な経歴・紹介や、どのようなレクリエーション・食事が提供されているか、また家族と施設のコミュニケーション方法などの説明を受け、質疑応答、意見交換を行った。出席した川崎市高齢者事業推進課職員からも非常に参考になったとのフィードバックも受ける。



■5 外国人留学生修学奨励金支給事業

(1) 奨励金支給 (1-4)

川崎市在住の外国人留学生に対し修学奨励金を支給し、経済的負担を軽減することによってその修学環境の向上を図り、「地域の国際化」に貢献する留学生の育成に寄与することを目的とする。

（受給資格）

- ア 出入国管理及び難民認定法に規定する「留学」の在留資格を有する者
- イ 住民基本台帳法の規定により本市に登録し、現に居住している者
- ウ 学校教育法に規定する大学、高等専門学校又は専修学校の専門課程に在学する者
- エ 川崎市内の大学等に在学する者
- オ 国費外国人留学生に該当しない者
- カ 学業、人物ともに優秀で、大学等から推薦を得られる者
- キ 地域の国際化、特に川崎市の国際交流活動に参加または協力のできる者

（支給期間）令和3年4月~令和4年3月

（支給者数）前期30名、後期28名 （支給金額）100,000円

（支給校数）9校

(2) 担当者への支給説明会 (1-4)

(趣旨) 外国人留学生修学奨励金支給に際し、大学や専門学校の担当者に、留学生の奨励金使途ならびに国際交流活動への参加協力への報告等を活用し、事業趣旨の理解を深めるとともに、新型コロナウイルス感染症拡大のために、変更となった手続きのスケジュールや留学生の活動内容等について説明した。

(日時) 令和3年4月15日(木) 10:30~11:30

(実施方法) Zoomによるオンライン

(参加) 大学5校、専門学校4校 (うち専門学校1校は別日に開催)

(内容) ・川崎市外国人留学生修学奨励金支給事業の趣旨及び目的について
・申請等の事務手続きについて
・奨励金の使途、国際交流活動への参加協力の報告
・担当者情報交換

(3) 留学生への支給説明会・留学生交流会と情報提供会 (1-4)

(趣旨) 外国人留学生修学奨励金の支給者に対し、説明会を実施。その中で支給事業の趣旨を説明するとともに、協会事業を紹介し、新型コロナウイルス感染症拡大の状況の中でもできる、国際交流活動およびボランティア活動への参加について説明を行った。学校がオンライン授業で進む中、新型コロナウイルス感染症対策をしながら、対面で説明会を行うことで、留学生同士の交流の機会となった。

(日時) 令和3年7月3日(土) 10:00~12:00

(会場) 川崎市国際交流センター レセプションルーム

(参加者数) 23名

(内容) ・川崎市外国人留学生修学奨励金支給事業の趣旨及び目的について
・国際交流センター及び国際交流協会の施設及び活動について
・国際交流などのボランティア活動への参加について
・留学生情報提供(滞在生活や社会人として必要となること等のアドバイスなど)
・留学生交流会(グループワーク)

(4) 留学生による川崎についての調査と発表、冊子の作成

(調査目的) グループ毎にテーマを設定し、調べ、川崎市について学び、川崎市民と交流を行った。

(発表) 事業名: 留学生と交流する会(オンライン開催)

(日時) 令和3年10月16日(土) 14:00~16:00

10月30日(土) 14:00~16:00

(参加者数) 10月16日(土) 45名

10月30日(土) 38名

(実施方法) Zoomによるオンライン

(冊子作成) グループ毎に調べた内容を「バトンパス これから川崎にくる留学生へのメッセージ」と題した冊子としてまとめる予定。また、来年度の外国人留学生修学奨励金受給生に配布予定。

Ⅲ 民間国際交流団体及びボランティアの育成事業

■1 民間交流団体補助金交付事業

(1) 補助金の交付 (1-5)

(目的) 市内の民間交流団体が行う国際交流・多文化共生推進事業を支援し、民間レベルでの国際交流活動及び多文化共生を促進するため、補助金交付を行う事業。(今年度から、外国人支援等の多文化共生を推進する事業も対象とすることとした。)

(対象となる団体)

- ア 団体の事務所が川崎市内にあり、主たる活動の場が川崎市内であること
- イ 団体の事業活動は、一般市民を対象とすること
- ウ 代表者、副代表者及び役員等、団体の主たる構成員が川崎市内在住、在勤または在学者であること
- エ 原則として5年以上の活動実績があること
- オ 団体の運営に際し、目的、組織、代表者等について必要事項の定めがあること
- カ その他会長が特に認めるもの

(交付団体)

- ア 国際交流プログラム

No.	団体名	事業名・実施予定日	決定金額
1	和太鼓 祭音	和太鼓祭音 25周年記念公演 「祭りさんさん(燦々)音のふるさと」	0
		新型コロナウイルス感染症対策のため、中止	
2	Aya Arts Company	Aya Arts Company 国際交流事業 和風音楽劇「ひとこいちどり」上演動画配信	100,000
		3月から配信開始	
3	一般社団法人 グローバル文化協働 支援センター	配信で楽しむ、国際交流！ 多文化救済 LIVE アワーKEEP AHEAD！	100,000
		6月から3月まで10回配信	

- イ 多文化共生プログラム

No.	団体名	事業名・実施予定日	決定金額
1	多文化活動連絡協議会	多文化映画会(上映と交流)	80,000
		12月18日(土)	
2	THE アート・プロジェクト 多文化読み聞かせ隊	インドネシアのワヤン(影絵芝居)とジャワ舞踊 を楽しもう！	100,000
		11月3日(水・祝)	

(2) 国際交流民間団体の育成、支援 (1-5)

川崎市内の国際交流民間団体により組織された「かわさき国際交流民間団体協議会」に対し、その運営及び活動の支援を行った。

ア かわさき国際交流民間団体協議会への登録

登録数 58 団体 (令和4年3月末現在)

イ かわさき国際交流民間団体協議会への活動支援

(ア) 会議の開催

総会 新型コロナウイルス感染症対策のため、書面評決とした。

運営委員会

第1回運営委員会 令和3年5月20日(木)

第2回運営委員会 令和3年9月13日(月)

第3回運営委員会 令和3年12月6日(月)

第4回運営委員会 令和4年1月24日(月)

第5回運営委員会 令和4年2月28日(月)

第6回運営委員会 令和4年3月29日(火)

2022年度インターナショナル・フェスティバル実行委員会

第1回運営委員会 令和4年2月28日(月)

第2回運営委員会 令和4年3月29日(火)

(イ) ミニ交流会-1

(日時) 令和3年12月4日(土) 14:00~16:00

(会場) 川崎市国際交流センター レセプションルーム

(参加者数) 27名

(内容) 『アムネスティ・ライティングマラソン+ミニ講演会』

(出演) 人権NGO アムネスティ・インターナショナル

(主催) かわさき国際交流民間団体協議会

(共催) 公益財団法人川崎市国際交流協会

ミニ交流会-2

(日時) 令和4年2月5日(土) 14:00~16:00

(会場) 川崎市国際交流センター ホール

(参加者数) 80名

(内容) 『和太鼓と民舞のミニ交流会』

(出演) 和太鼓祭音、平間わんぱく少年団

(主催) かわさき国際交流民間団体協議会

(共催) 公益財団法人川崎市国際交流協会

(ウ) 地球市民講座「産業都市川崎と国際交流」の開催(1-1)(再掲)

(日時) 令和4年3月12日(土) 13:30~15:30

(内容) 講演「産業都市川崎と国際交流」
(講師) (公財)川崎市国際交流協会 会長

(エ) かわさき国際交流民間団体協議会ニュースの発行
第40号(令和3年4月1日発行)
特別号(令和3年8月発行)
第41号(令和3年9月1日発行)
第42号(令和4年1月1日発行)

(オ) 各種事業の共催及び後援による活動支援
国際交流を行う団体等からの申請により、当該団体の活動を支援した。
共催： 3事業 後援 18事業 協力 1事業

■2 ボランティア活動推進事業

(1) ボランティア活動支援 (1-11)

協会等が実施する事業に対し、あらかじめボランティアとして登録した市民等が通訳・翻訳などの活動を行うことにより、市民レベルでの国際交流の促進を図る。

ア ボランティア登録

各種ボランティア登録総数 1,369 個人・家庭 (令和4年3月31日現在)

(内訳)

(ア) 通訳・翻訳ボランティア	410名(23言語)
(イ) ホームステイボランティア	181家庭
(ウ) ホームビジットボランティア	112家庭
(エ) 日本語講座ボランティア	102名
(オ) 国際理解教育支援ボランティア	79名
(カ) 一般ボランティア	392名
(キ) 保育ボランティア	34名
(ク) 編集ボランティア	26名
(ケ) やさしい日本語ボランティア	33名
(コ) 災害ボランティア	200名(合計数に計上せず)
(サ) 生活にほんごサロンサポーター	67名(合計数に計上せず)
(シ) 外国につながる子どもの寺子屋	24名(合計数に計上せず)

イ ボランティアの活動状況

(ア) 通訳	延べ14名	14件
(イ) 翻訳	延べ239名	121件
(ウ) ホームステイ	受入人数0名	受入家庭0家庭
(エ) ホームビジット	受入人数0名	受入家庭0家庭
(オ) 日本語講座ボランティア	延べ82名	実働30名
(カ) 一般ボランティア		
イベント及び講座運営補助等	延べ615名	177件

(2) 国際理解教育支援 (1-11)

市内小・中学校における総合的な学習の時間の英語活動や国際理解教育へ外国人市民を派遣し、要請により学校へ民芸品の貸し出しも行った。

ア 英語活動、国際理解教育等への講師派遣

市内小学校他 延べ 105 名 45 件

■アンケート結果

■ 処務事項

1 役員に関する事項

役員等の人数：理事 7 名、監事 2 名、評議員 6 名

2 役員名簿（第 5 期）

（令和 4 年 3 月 31 日現在）

	氏 名	所 属 等
代表理事 会長	平尾 光司	昭和女子大学 名誉理事
代表理事 常務理事	北沢 仁美	公益財団法人川崎市国際交流協会 事務局長
理 事	佐々木 重人	専修大学 学長
理 事	青木 茂夫	一般社団法人川崎市観光協会 専務理事
理 事	澄川 圭	弁護士
理 事	上林 千恵子	法政大学 名誉教授
理 事	大西 絵満	かわさき市民放送株式会社 代表取締役社長
監 事	熊谷 雅仁	川崎信用金庫 常務理事
監 事	小澤 裕司	東京地方税理士会川崎南支部 支部長

※第 5 期役員任期：令和 2 年度の定時評議員会で選任後、2 年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

3 評議員名簿（第 3 期）

（令和 4 年 3 月 31 日現在）

	氏 名	所 属 等
評議員	伊藤 博	モトスミ・ブレーメン通り商店街振興組合 理事長
評議員	高島 厚子	東京衣裳きもの学院 学院長
評議員	谷本 通安	日本ボーイスカウト連盟川崎地区協議会 顧問
評議員	内藤 幸彦	川崎 JICA ボランティアの会 会長
評議員	吉田 聖子	公益社団法人日本語教育学会会員 地域日本語教育専門人材育成コーディネーター
評議員	ルース・ファロン	公益財団法人川崎市国際交流協会 語学講座（英語）講師

※第 3 期評議員任期：令和 2 年度の定時評議員会で選任後、4 年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

4 理事会の開催

会 議 名	審 議 及 び 議 決 事 項
第 1 回理事会 【書面決議】 令和 3 年 5 月 31 日（月）	議決事項 議案第 1 号 令和 3 年度第 1 回理事会を決議の省略の方法で行うこと 議案第 2 号 令和 2 年度事業報告について

	議案第 3 号 令和 2 年度決算報告について 議案第 4 号 定時評議員会の招集について 議案第 5 号 令和 3 年度収支予算の補正について 議案第 6 号 基本財産運用について
第 2 回理事会 【書面決議】 令和 3 年 7 月 1 日 (木)	議決事項 議案第 1 号 令和 3 年度第 2 回理事会を決議の省略の方法で行うこと 議案第 2 号 理事候補者を承認する件 議案第 3 号 監事候補者を承認する件 議案第 4 号 令和 3 年度第 2 回評議員会を決議の省略の方法で行うこと 議案第 5 号 令和 3 年度第 2 回評議員会の決議事項
第 3 回理事会 【書面決議】 令和 3 年 11 月 5 日 (金)	議決事項 議案第 1 号 令和 3 年度第 3 回理事会を決議の省略の方法で行うこと 議案第 2 号 基本財産運用について
第 4 回理事会 【書面決議】 令和 4 年 3 月 24 日 (木)	議決事項 議案第 1 号 令和 3 年度第 4 回理事会を決議の省略の方法で行うこと 議案第 2 号 令和 4 年度事業計画について 議案第 3 号 令和 4 年度収支予算について 議案第 4 号 令和 4 年度資金調達及び設備投資の見込みについて 議案第 5 号 令和 4 年度基本財産の運用について

5 評議員会の開催

会 議 名	審 議 及 び 議 決 事 項
定時評議員会 【書面決議】 令和 3 年 6 月 17 日 (月)	議決事項 議案第 1 号 令和 3 年度定時評議員会を決議の省略の方法で行うこと 議案第 2 号 令和 2 年度決算報告について
第 2 回評議員会 【書面決議】 令和 3 年 7 月 1 日 (木)	議決事項 議案第 1 号 令和 3 年度第 2 回評議員会を決議の省略の方法で行うこと 議案第 2 号 理事 1 名選任の件 議案第 3 号 監事 1 名選任の件